首。时识 令和元年度

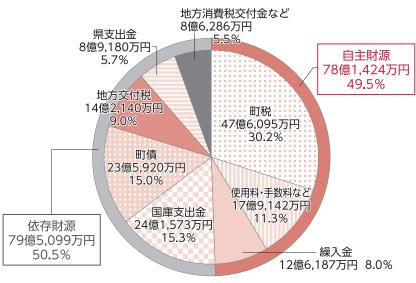
令和元年度決算が9月町議会定例会で認定されました。昨年度どのくらいの収入があり、どのような 事業や目的に支出したのか、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、決算概要と財政状況をお知らせ します。

般会計決算の状況

令和元年度一般会計の歳入は157億 6,523万円、歳出は150億2,441万円 で、歳入歳出差引額は7億4,082万円 です。このうち、翌年度へ繰り越すべ き財源1億7,540万円を差し引いた実 質収支額は5億6,542万円となりまし

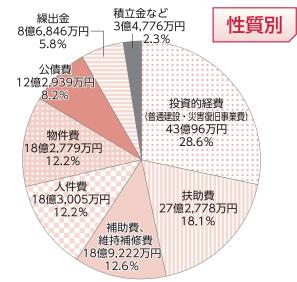
平成30年度決算と比較すると、歳入 は国庫支出金や地方債等が増額、歳出 は普通建設事業費や扶助費が増額とな りました。

歳入 157億6,523万円



商工費など 消防費 4億4,225万円 4億5,226万円 3.0% -目的別 3.0% 十木費 8億8,422万円 5.9% 衛生費 9億8.077万円 民生費 6.5% 42億1,312万円 28.0% 農林水産業費 10億7,610万円 7.2%

歳出 150億2,441万円



■人件費

議員報酬や町職員の給 与などの経費

公債費

12億2,939万円

8.2%

教育費

18億5,184万円

12.3%

■補助費

-部事務組合や町内の 団体などに補助する経費

■繰出金

一般会計から特別会計 に支出される経費

■物件費

人件費、扶助費など を除く、消費的(支出 の効果が単年度または 極めて短期間で終わる もの)な経費の総称

総務費

38億9,446万円

25.9%

■公債費

町が発行した町債 (借金)返済のための経 費

■扶助費

社会保障制度の一環 として、児童・高齢者・ 障害者・生活困窮者な どに対して支援する経 費

■普通建設事業費

道路や公園などの社 会基盤の整備に要する 経費

■自主財源

歳出

関

係

町税や施設使用料な ど、町が自主的に調達 できる財源

■依存財源

国・県支出金や地方 交付税など、国や県か ら定められた額を交付 されたり、割り当てら れる財源

用 語 歳の 入解関説 係